



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔米国会計基準〕（連結）

平成22年7月28日

上場会社名 オムロン株式会社

上場取引所 東証、大証 各市場第一部

コード番号 6645

URL <http://www.omron.co.jp/>

代表者 役職名 代表取締役社長

氏名 作田 久 男

問合せ先責任者 役職名 執行役員 経営資源革新本部 理財センタ長

TEL (075) 344-7070

氏名 春田 正 輝

四半期報告書提出予定日 平成22年8月6日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有・無

四半期決算説明会開催の有無 : 有・無 (投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績（平成22年4月1日～平成22年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	146,959	37.4	11,108	—	10,651	—	6,442	—
22年3月期第1四半期	106,923	△37.1	△10,210	—	△10,892	—	△7,708	—

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第1四半期	29	26	29	26
22年3月期第1四半期	△35	01	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計 (純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	百万円	%	円	銭
23年3月期第1四半期	518,790	299,169	298,235	57.5	1,354	67
22年3月期	532,254	307,135	306,327	57.5	1,391	41

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
22年3月期	—	—	—	10	17	00
23年3月期	—	7	—	—	—	00
23年3月期(予想)	—	10	—	—	—	00

(注1) 当四半期における配当予想の修正有無 : 有・無

(注2) 23年3月期期末の配当金については未定です。

詳細は、「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	300,000	29.1	22,000	—	21,000	—	13,500	—	61	32
通期	615,000	17.2	46,000	251.8	44,500	336.5	29,500	738.5	134	00

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有・無

4. その他（詳細は、添付資料P. 4「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動：有・無  
 新規 ー社（ー） 除外 ー社（ー）  
 （注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：有・無  
 （注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
 ① 会計基準等の改正に伴う変更：有・無  
 ② ①以外の変更：有・無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期1Q	239,121,372株	22年3月期	239,121,372株
② 期末自己株式数	23年3月期1Q	18,968,237株	22年3月期	18,966,294株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期1Q	220,153,998株	22年3月期1Q	220,161,055株

（※ 四半期レビュー手続きの実施状況に関する表示）

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

（※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項）

- 平成22年4月27日に公表いたしました通期の連結業績予想は、本資料において修正しています。
- 業績予想などは、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により、異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与えうる重要な要因には、(i) 当社グループの事業領域を取り巻く日本および海外の経済情勢、(ii) 当社グループ製品・サービスに対する需要動向、(iii) 新技術開発・新商品開発における当社グループの能力、(iv) 資金調達環境の大幅な変動、(v) 他社との提携・協力関係、(vi) 為替・株式市場の動向などがあります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。  
 業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
- 当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年8月10日内閣府令第64号）附則第4条の規定により、米国において一般に認められる会計原則に基づいて作成しています。
- 当社は、米国会計基準に基づき連結損益計算書の表示形式としてシングルステップ方式（段階利益を表示しない方式）を採用していますが、他社との比較可能性を高めるため、当決算短信の「営業利益」は、「売上総利益」から「販売費及び一般管理費」、「試験研究開発費」を控除したものを表示しています。
- 23年3月期の期末配当金につきましては、当社業績予想の確実性が高まった時点で、当社の利益配分に関する基本方針に基づいて決定し開示いたします。時期としては遅くとも平成23年4月を予定しています。

（注）事業の種類別セグメントの名称を次のとおり略して記載しています。

I A B： インターストリアルオートメーションビジネス  
 E M C： エレクトロニック&メカニカルコンポーネンツビジネス  
 A E C： オートモーティブ・エレクトロニックコンポーネンツビジネス  
 S S B： ソーシャルシステムズ・ソリューション&サービス・ビジネス  
 H C B： ヘルスケアビジネス（オムロンヘルスケア㈱などが含まれます。）  
 その他： 環境事業推進本部、電子機器事業本部、マイクロデバイス事業推進本部、オムロンレジジョンテクノロジー㈱など

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 4
2. その他の情報	P. 4
(1) 重要な子会社の異動の概要	P. 4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	P. 4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 9
(5) セグメント情報	P. 9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 10
4. 補足情報	P. 11
(1) 連結業績概要	P. 11
(2) 連結セグメント別売上高実績	P. 12
(3) 連結セグメント別売上高予想	P. 13

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料、動画、Q&A等については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。  
・平成22年7月28日（水）……投資家向け説明会